

やまびこ

第60号 令和6年1月
編集・発行 掛川地域力向上委員会
Tel・Fax 0561-48-6165
E-mail:kakegawatiikiryoku140510@gctv.ne.jp



あけましておめでとうございます

辰年



今年もよろしくお願
い
します。

皆さまに喜んで読ん
でいただける「やまび
こ」になりますように。

新年の「あけことば」

水野 辰美

新年あけましておめでとうございます。
令和五年度は地域力向上委員会に
対してのご支援、ご協力に感謝いたしま
す。

また、令和五年八月末に発刊しまし
た「掛川の生きものたちと風景」に皆
さまのご協力ありがとうございました。

各行事及び公民館共催事業に多数参
加をいただき無事終えることができました。
掛川地区は、人口減少と少子高
齢化問題に直面しています。地域の皆
さまと令和六年度も山積みしている
課題に取り組んで行きたいと思いま
す。今後とも地域力活動にご理解、ご
協力をよろしくお願いいたします。

245 冊増刷！「掛川の生きものたちと風景」

昨年発刊しました「掛川の生きものたちと風景」は皆さまからたくさんご要望があり、**245 冊**増刷できました。掛川地区を知ってもらえることができる大切な冊子となりました。

たくさんの皆さんに感想をいただきました！

小さい頃から、自然の中というか外にすることが多く、小さな生き物達に遊んでもらいました。そんな中、図鑑を眺めていると、どうしても近くでは出会えない生き物も多く、オオサンショウウオもその中の 1 種で憧れの生き物でした！ そんなオオサンショウウオに、夜の散歩の時に会えるって読んで驚きました！ 普段の生活圏内にオオサンショウウオがいるなんてすごすぎます！

図鑑一辺倒ではなくて地域の風景や人と自然とのかかわりなどが伺え、ほっとします。このような本には初めて出会いました。構成がとても良いと感じました。



今回発刊の「掛川の生き物たちと風景」はまさに地域発信の自然図鑑かと思います。大いに活用したいと思います。

早速 読ませて戴きました。それにしましても、皆さんの観察能力・解説能力・編集能力・発行能力 どれをとりにしても、大した能力者のあつまり。来春小学校入学の孫と一緒に読ませて戴く事にしました。

素晴らしい写真で見事な出来栄えに感嘆しています。このような地域の図鑑がありますと種名を簡単に特定できますので非常にありがたいものです。そして、この年代の自然が記録されるという価値はもっと高いものと思います。素晴らしいお仕事をなされたものと感服いたします。

掛川小学校でお世話になったのも、はや三年前のこととなります。この度は素晴らしい本をいただきありがとうございます。1 ページ 1 ページがとても懐かしく、掛川という地域の良さが見事に盛り込まれていました。私が撮った写真も載せていただきうれしかぎりです。この本は私にとっても宝物です。

里山探訪ウォーキング講座(掛川公民館と協働事業)

御廟と照葉樹林



11月4日(土)秋晴れの中、老若男女約30名が参加して生涯学習講座が開催されました。

第1部は現在行われている徳川義直公廟所修繕工事の様子を瀬戸市文化課の佐野さんと早朝より京都から駆けつけていただいた一般財団法人建築研究協会の細谷さんにとっても詳しく案内していただきました。

第2部は富田彪さんを講師に生い茂る定光寺応夢山の照葉樹林を観察しました。日頃見過ごしがちな樹木の理解を深めることが出来ました。



掛川古道を歩く



12月2日(土)寒空の中、掛川公民館をスタートして掛川小学校～LIXIL～古道入り口～定光寺町神明神社～掛川公民館に戻ってくるルートに散策しました。

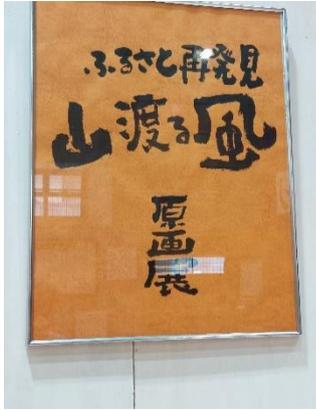
約3.5kmの行程を1時間半(午前9時から午前10時30分)かけて歩きました。約30名の方に参加していただきました。古道は地元有志の皆さんで整備されており、とても歩きやすい道となっています。

皆さんも健康増進のため一度歩いてみてはいかがでしょうか？

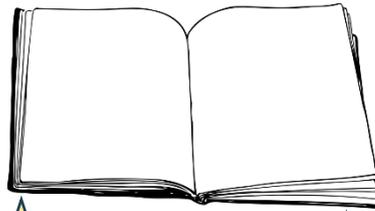


「山渡る風」原画展が行われる!!

～公民館まつりにて～



令和5年11月12日(日)掛川公民館まつりが行われました。掛川小学校体育館で行われていた作品展に地域力向上委員会も展示させていただきました。昨年「掛川の生きものたちと風景」を発刊しましたが、その前に発刊した、「山渡る風」の原画展が他の地域交流センターにおいては行われていましたが、地元掛川地域では行われていませんでした。公民館まつりの機会をいただいて少しだけ原画展を行いました。



ちょっと「掛川の生きものたちと風景」も



花壇の植え替え

～環境美化グループ～



掛川地域内の花壇の夏花(ペゴニア)から花苗パンジーの撤去・植え付けを行いました。

下半田川町は11月25日(土)夏花の撤去、12月9日(土)花苗の植え付け作業をそれぞれ午前8時から行いました。また、定光寺町では11月29日(水)、12月6日(水)午前9時から行いました。皆さま、ご協力ありがとうございました。



掛川のカエル その2

下半田川町で撮影(富田幹夫)



2匹のカジカガエル



カジカガエル



アマガエル



ヌマガエル



トノサマガエル



ツチガエル



ニホンアカガエル



タゴガエル



ヒキガエル



右手が出た(左手は皮膚の下)

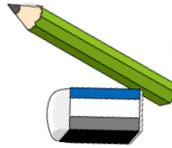
まだ前肢(手)が出ていないヒキガエルのオタマジャクシ 20匹を4日間、観察した。17匹は右手が先に出て、3匹は左手が先に出た。「日本のカエルは左手が先で出る」という説は正しくない。

新春お年玉クイズ!!



昨年は、「掛川の生きものたちと風景」を発刊しました。そこでこの冊子から出題です。問題は、何のことを説明している文章でしょうか。その名前を教えてください。その後、赤いマスを番号順に解答欄に入れてください。

問題



ヒント

14, 15, 17, 20, 27, 33, 72, 90

1. アマガエルに似ているが目の後ろに筋はない。
□□□□□□□□
2. 日当たりのよいやや湿ったところにはえ、さんさんと降り注ぐ日の光の下で花を全開させるが曇るとすぐ花を閉じてしまう。当地方では蕾が筆の穂先に似ていることからフデソウと呼ぶ人もいる
□□□□□□
3. 樹皮がねじれたように見えることからついた名。材は緻密で硬い。
□□□
4. 葉の基は長い柄のようになっていて表面の長い毛の先端から甘い香りのする粘液を出す。これにつられてやってきた虫がくっつく粘毛と葉が曲がって虫を包み込み消化吸収する。湿地に生える。花は白色。
□□□□□□
5. 淡水生のハゼのなかま。腹ビレが吸盤状になっていて水に流されないよう川底の石についていて体を固定することができる。地元ではザコとカイシヨダと読んでいる。
□□□□□□
6. 蛇ヶ洞の急峻な山肌に春の到来を告げる寿命が長く樹齢何百年という古木もあ
□□□□□
7. 別名ナンジャモンジャの名で知られる。掛川地区での自生木は現在のところ1本しか見つかっていない。掛川地区は自生地を南限。
□□□□□□
8. 山菜として紹介されているが数が少なくなっているうえに猛毒のトリカブトやカワチブシと葉がよく似ているので食べるのは避けたい。
□□□□□□

応募方法

応募資格：「やまびこ」の読者のみなさん

解答・住所・氏名を忘れず記入し、解答欄を切り取るかコピーをして、掛川公民館のポストに投函してください。掛川地域力事務局宛FAX・メールでも受け付けます。広報誌「やまびこ」の感想、載せて欲しい記事、企画などなどたくさん書いていただけると嬉しいです。

正解者の中から厳正な抽選により5名の方にすてきな賞品をプレゼントいたします。(家族何人でも応募できますが、賞品は1家族1つにさせていただきます)

応募締め切り: 令和6年2月14日(水)

..... 切り取り線

町 氏 名

解答

1	2	3	4	5	6	7	8
---	---	---	---	---	---	---	---

感想など

【